

2023 年度（2023 年 1 月 1 日～12 月 31 日）に係る報告

1.2 2023 年度に係る事業報告および計算書類

<事業報告>

1. 総 括

2023 年度色材研究発表会を 2023 年 11 月 7 日(火)、8 日(水)の 2 日間にわたり、大阪大学吹田キャンパスにて、大阪大学との共催で対面開催した。1 日目の午後は、色材協会賞の論文賞 1 件、技術賞 1 件、JAICI 賞 1 件の受賞式の後引き続き各賞受賞講演が行われた。特別講演 1 件、茂木記念講演 1 件、一般研究発表 46 件、ポスター発表 40 件の充実した内容となった。参加者数は、正会員 73 名、非会員 13 名、学生会員 68 名、招待 17 名の計 171 名、また 40 社から協賛をいただいた。懇親会には一般参加者 51 名、招待者 17 名他多くの学生の参加を得、盛況のうちに終了した。

○優秀講演賞、優秀ポスター賞：

上記発表会閉会後に優秀講演賞 13 件、優秀ポスター賞 8 件の選考を行った。

優秀講演賞、優秀ポスター賞は、後日各受賞者に贈呈、色材協会誌 1 月の色材サロンに選考結果を掲載した。受賞者からの感想も同時に掲載した。

機関誌である色材協会誌を年 12 回定期刊行した。年間の総ページは 412 ページ、うち研究論文 8 件、技術論文 2 件、解説 13 件、総説 12 件、講座 23 件、サロン 3 件、部会・研究会活動報告 2 件。毎号 1,400 部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに 2022 Most Accessed Paper/Review Award の表彰を 2023 年度通常総会で行った。

色材協会の進歩発展に対し、顕著な貢献があったと認められた者に授与する「色材協会功績賞」の表彰式を 2023 年通常総会で実施した。

2. 会員の構成

2023 年度の年度初めと年度末との会員数は次のとおりである。

	2023 年 1 月 1 日	2023 年 12 月 31 日
維持会員	144 社	145 社
正 会 員	637 名	659 名
学生会員	67 名	100 名
公共会員	10 名	10 名
合 計	860 件	916 件

3. 組織・機構・会議

3.1 役員および名誉会員（2023年12月31日現在）

	計	関東	関西	中部	
理事	42	27	10	5	会長 八木 繁幸 副会長 酒井 秀樹（本部担当） 副会長 浅田 匡彦（関東支部） 副会長 浅倉 秀一（中部支部） 副会長 岩崎 光伸（関西支部）
監事	3	2	1	0	村田耕一郎、保坂洋、小林敏勝
名誉会員	29	13	9	7	熊野勇夫、土井幸夫、篠原稔雄、村田耕一郎、 関根 功、伊藤征司郎、筒井晃一、畑 宏則、 保坂 洋、中澄博行、桑野浩一、藤谷俊英、 松田充弘、阿部正彦、坪田 実、福田博行、 服部俊雄、長沼 桂、川島徳道、森 史郎、 松居正樹、田口義高、小林敏勝、山辺秀敏、 橋本和明、村松利光、中井 昇、高橋鉦次、 岡崎栄一

3.2 本部・支部および事務局（2023年12月31日現在）

本部	会長 八木繁幸 副会長 酒井秀樹 事務局 原 剛 生沼映子 小田愛子	東京都渋谷区恵比寿三丁目12番8号 東京塗料会館201号室 〒150-0013 電話 03-3443-2811
関東支部	支部長（副会長）浅田匡彦	同上
関西支部	支部長（副会長）岩崎光伸 事務局 久保信明	大阪市北区東天満一丁目9番10号 大阪塗料ビル2階 〒530-0044 電話 06-6356-0700
中部支部	支部長（副会長）浅倉秀一 事務局 中部科学技術センター内 学協会合同事務局 宮島和恵、（犬飼としみ）	名古屋市中区大須一丁目35番18号 一光大須ビル7階 〒460-0011 電話 052-231-3070

3.3 会議

3.3.1 2023年度通常総会（2023年3月1日（水）13:30～15:00）

通常総会は、1号議案：2022年度に係る報告（事業報告・決算報告・監査報告
および2号議案：役員任期満了による新役員選任（理事10名）の件を承認した。
また2023年度事業計画および同収支予算が報告された。

総会後の特別講演および懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
中止とした。

3.3.2 理事会（7/3, 11/21, 2024. 2/2 塗料会館&オンライン開催） 3回

3.3.3 企画運営委員会（3/31, 5/12, 9/15, 12/8 塗料会館&オンライン開催） 4回

3.3.4 編集委員会（毎月） 12回

3.3.5 経理委員会（5/12） 1回

- 3.3.6 支部運営委員会 関西4回、中部3回
- 3.3.7 関東支部部会長・研究会長会議(6/27, 1/29) 2回
- 3.3.8 支部合同会議(4/28, 10/24) 2回
- 3.3.9 色材協会賞選考委員会(6/9) 1回
- 3.3.10 監査委員会(1/29) 1回
- 3.3.11 予算委員会(11/21) 1回

3.4 委員会・部会・研究会

- 3.4.1 編集委員会 委員長：柴田裕史、副委員長：依田恵子、愛澤秀信、伊村芳郎
- 3.4.2 企画運営委員会 委員長：八木繁幸
- 3.4.3 色材協会賞選考委員会 委員長：小倉卓(論文賞)、浅田匡彦(技術賞)
- 3.4.4 広報委員会 委員長：小川修
- 3.4.5 顔料部会 部会長：吉岡浩正(関東支部)、寺尾歩(関西支部)
- 3.4.6 塗料部会 部会長：辻田隆広(関東支部)、林賢児(関西支部)
- 3.4.7 印刷インキ部会 部会長：藪野通夫(関東支部)、池堂圭祐(関西支部)
- 3.4.8 インクジェット部会 部会長：奥田貞直
- 3.4.9 顔料物性研究会 会長：木村秀一
- 3.4.10 木材塗装研究会 会長：鈴木雅洋
- 3.4.11 測色研究会 主査：武井昇、大住雅之
- 3.4.12 印刷インキ技術研究会 会長：藪野通夫
- 3.4.13 ホームページ委員会 委員長：須原常夫
- 3.4.14 2023 色材協会研究発表会実行委員会
2023年度は以下の委員により準備、実行、まとめを行った。
実行委員長 今中信人(関西支部担当、大阪大学)
実行委員会 20名(3回開催)
- 3.4.15 2024 色材協会研究発表会実行委員会
実行委員長：浅田匡彦(関東支部担当、DIC株式会社)
日時：2024年10月30日(水)、31日(木)
場所：東京都立産業技術研究センター

4. 行事および事業の概要

4.1 本部

4.1.1 編集事業

機関誌である色材協会誌を年12回定期刊行した。年間の総ページは412ページ、うち研究論文8件、技術論文2件、解説13件、総説12件、講座23件、サロン3件、部会・研究会活動報告2件。毎号1,400部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに2022 Most Accessed Paper/Review Awardの表彰を2023年度通常総会で行った。

○2022JSCM Most Accessed Paper Award

「感觸用語によらない保湿剤水溶液の官能評価方法と溶液物性との関連」

鈴木友里亜*、久光一誠*、伊澤千尋*、柴田雅史*、

*東京工科大学

研究論文 94 [8], 219-224 (2021)

アクセス件数 679件

○2022JSCM Most Accessed Review Award
「生分解性プラスチックの高性能化と将来展望」
岩田忠久＊
＊東京大学
94 [6], 164-168 (2021)
アクセス件数 845 件

4.1.2 色材協会賞、JAICI 賞の表彰 (11/7 色材協研究発表会にて実施)

(論文賞) 1 件

名称：解離型アゾ染料を用いた酸化型ヘアカラーの性能と新しい視覚効果
色材協会誌 v o l . 95 n o . 1、p. 2-8 (2022)
筆者：中村 隆仁 (花王株式会社)

(技術賞) 1 件

名称：安全性・分散性にすぐれた合成マイカーベース着色顔料
研究・開発者：石井瑠美子、大澤康紀 (日本光研工業株式会社)

(JAICI 賞) 1 件

名称：化粧品用紫外線防御剤としての応用に向けたメソポーラス
シリカへのフェルラ酸吸着量の向上
色材協会誌 v o l . 96 n o . 3、p. 108-112 (2023)
筆者；伊澤 千尋 (東京工科大学)

4.1.3 色材協会「功績賞」の表彰 (2023/3/1 2023 年通常総会にて実施)

○林 永二氏

元 国立研究開発法人産業技術研究所

○木村 次雄氏

元 東亜合成株式会社

4.1.4 2023 色材研究発表会 (11/7-8、大阪大学コンベンションセンター (吹田キャンパス))

特別講演

「光学セラミックスとしての蛍光体と顔料の類似性と相違点」

新潟大学大学院自然科学研究科 教授 戸田 健司先生

茂木記念講演

「オルゴールの音色を楽しみませんか&歴史あれこれ」

ROKKO 森の音ミュージアム

柴田 直樹先生

一般講演	46 件
ポスター発表	40 件
色材協会賞 (論文賞)	1 件
(技術賞)	1 件
(JAICI 賞)	1 件
優秀講演賞	13 件
優秀ポスター賞	8 件
参加者	171 名

優秀口頭講演賞 (13 件)、ポスター賞 (8 件) が選出されました。
詳細は、協会誌 Vol197. 1 月号に掲載。

4.1.5 研究会活動

- ・顔料物性研究会 11/17 第47回顔料物性講座 (Web開催)
- ・木材塗装研究会 11/16 第32回木材塗装基礎講座 (都立産技研究センター)
- ・測色研究会 3/10 研究発表会 (Web開催)
- ・印刷インキ技術研究会 5/6 印刷インキ入門講座 (東京塗料会館)
10/27 印刷インキアドバンス講座 (東京塗料会館)

4.2 本部・関東支部

講座名	開催日	参加者(有料)
2023年 色材協会研究発表会 (大阪大学)	11/7、11/8	171名
第32回顔料分散講座 7講 (オンライン開催)	2/10	66名
第1回インクジェット技術研究会 (ハイブリッド開催)	4/14	8名
塗料講演会 5講 (東大駒場)	5/12	83名
印刷インキ入門講座 6講 (ハイブリッド開催)	5/26	63名
第63回塗料入門講座 20講 (東大駒場)	6/15、16、7/20、21	77名
第5回欠陥対策講座 7講 (東京塗料会館)	10/20	19名
印刷インキアドバンス講座 4講 (ハイブリッド開催)	10/27PM	20名
第47回顔料物性講座 4講 (オンライン開催)	11/17	14名
第19回色材IT (インクジェットテクノロジー) 講座 13講 (ハイブリッド)	12/14、15	79名

4.3 関西支部

講座名	開催日	参加者
色材産業紹介セミナー4講 (オンライン開催)	2/6	43名
色材マテリアル講座 5講	2/8	21名
色材セミナー 5講 (オンライン開催)	6/14	31名
色材分散講座 5講 (オンライン開催)	7/6	36名
第55回塗料基礎講座 11講 (オンライン開催)	8/17-18	42名
色材講演会 4講	11/29	34名

4.4 中部支部

講座名	開催日	参加者
色材セミナー 3講 (オンライン開催)	3/29 午後	17名
色材オブザベーション (東亜合成名古屋工場予定)	延期	未実施
色材分析講座 4講+特別講演1 (オンライン開催)	9/29	35名
中部化学関係学協会支部連合協議会秋季大会 (三重大学) 14講+2講	11/11	名
色材アドバンスセミナー2023 5講 (名古屋市工業研究所)	12/14	36名

4.5 関連学会・協会との共催・協賛による事業 (30件)

行事名	主催	開催日
第40回コロイド・界面技術シンポジウム	日本化学会	1/26、27
2022年度第3回講演会	日本塗装技術協会	2/3
第27回省エネルギーセミナー	紙パルプ技術協会	2/16、17
社会実装を目指すマイクロ流体デバイス	神奈川県立産業技術総合研究所	2/17
第56回感性研究フォーラム講演会	繊維学会	3/1
第38回塗料・塗装研究発表会	日本塗装技術協会	3/3
第4回エンジニアリングデー記念シンポジウム	日本工学会	3/4
第37回エレクトロニクス実装学会春季講演	エレクトロニクス実装学会	3/13、15
コロイド先端技術講座 2022	日本化学会	3/16
腐食防食部門委員会第347回例会	日本材料学会	3/30

第 62 回顔料・色材基礎講座	日本顔料技術協会	4/13、14
第 179 回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	4/27
界面コロイドラーニング（同志社大学）	日本化学会	6/1、2
第 27 回製紙技術セミナー	紙パルプ技術協会	6/8、9
2023 年度第 1 回講演会	日本塗装技術協会	6/9
2023 年度第 61 回日本接着学会年次大会	日本接着学会	6/22、23
界面コロイドラーニング（大阪科学技術センタ	日本化学会	6/15、16
第 90 回技術セミナー	腐食防食学会	6/23
電気化学セミナーA	電気化学会	6/23-7/6
第 196 回腐食防食シンポジウム	腐食防食学会	6/27
レオロジー講座・基礎編 2023 年	日本レオロジー学会	7/3
第 43 回防錆防食技術発表大会	日本防錆技術協会	7/3、4
第 34 回キャタリシススクール	触媒学会	7/19-21
第 26 回環境色彩コンペティション	日本塗料工業会、他	7/20-9/6
第 91 回技術セミナー	腐食防食学会	7/28
第 41 回関西界面科学セミナー	日本化学会	7/29
第 64 回顔料入門講座	顔料技術研究会、日本顔料技術協会	8/24-9/1
第 181 回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	8/30
第 74 回コロイドおよび解明化学討論会	日本化学会	9/12-15
第 48 回コロージョンセミナー	腐食防食学会	9/13-15
塗料・塗装サステナブル講座 3 期	塗料報知新聞	9/20、29
国際粉体工業展大阪 2023	日本粉体工業技術協会	9/27-11/10
第 42 回農薬製剤・施用法シンポジウム	日本農薬学会	9/28、29
自動車塗装における CN 勉強会	自動車塗装 CN 研究会	9/29
第 66 回 2023 年紙パルプ技術協会年次大会	紙パルプ技術協会	10/4-6
第 92 回技術セミナー	腐食防食学会	10/5
第 14 回塗料入門講座	日本塗装技術協会	10/5、6
第 55 回洗浄に関するシンポジウム	日本油化学会	10/10、11
第 35 回高分子基礎物性研究会講座	高分子学会	10/16、17
第 72 回ネットワークポリマー講演討論会	合成樹脂工業協会	10/25-27
第 182 回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	10/26
23-1 高分子表面研究会	高分子学会	10/27
第 70 回材料と環境討論会	腐食防食学会	10/30、11/1
2023 年度第 1 回 P&I 研究会シンポジウム	日本印刷学会	11/9
第 28 回高分子分析討論会	日本分析化学会	11/9、10
第 22 回食品レオロジー講習会	日本レオロジー学会	11/9、10
塗料・塗装サステナブル講座 3 期	塗料報知新聞社	11/10、28
第 42 回無機高分子研究討論会	高分子学会	11/16、17
2023 年度第 2 回講演会	日本塗装技術協会	11/17
第 49 回腐食防食入門講習会	腐食防食学会	11/21、22
第 74 回スガウエザリング学術講演会	スガウエザリング技術振興財団	11/22
新製品・新技術紹介セミナー	日本接着学会	11/29
2023 第 32 回構造接着・精密接着シンポジウム	日本接着学会	11/30
第 6 回マイクロプラスチックシンポジウム	マテリアルライフ学会	12/4
第 10 回分散凝集科学技術講座	日本化学会	12/7、8
第 198 回腐食防食シンポジウム	腐食防食学会	12/11
第 4 回 WEB セミナー	材料技術研究会	12/11
第 19 回日本写真学会光機能材料セミナー	日本写真学会	12/12
第 7 回プロフェッショナルセミナー	日本塗装技術協会	12/21

5. 外部機関との交流

5.1 国内機関

5.1.1 共同事業

4.5 で記したように、国内の各学協会などと共催・協賛で事業を行った。

5.1.2 交流

国内の 49 団体などと交流し刊行物の寄贈交換を行った。

5.2 海外機関

国名	機関名
アメリカ合衆国 (4)	1. A Division of the American Chemical Society Library 2. The Library of Congress 3. The Center for Research Libraries 4. Chemical Abstracts Service
ドイツ (3)	1. Forschungsinstitut für Pigmente und Lacke 2. Universitäts Bibliothek Hannover und Technische Informationsbibliothek 3. Vincentz Network GmbH & Co.KG
イギリス (2)	1. Information Center PIRA International 2. The British Library
ロシア (2)	1. Academy of Science of the Russian Library 2. All-Russian Institute of Scientific and Technical Information
中華人民共和国 (7)	1. THE International Exchange Section of the National Library of Peking 2. The Institute of Scientific Information, Academia China 3. Library, Exchange Section, Research Institute Of Chemical Processing and Utilization of Forest Products, Chinese Academy of Forestry 4. China National Chemical Information Center 5. China National Coatings Industrial Association 6. Changzhou Paint & Coatings Industry Research Institute Society of Coatings & Finishing of Ciesc 7. National Paint & Coatings Industry Information Center 7. The Editorial Office of Paint and Coatings Industry
イタリア (1)	Instituto di Chimica Industriale del Politecnico
オランダ (1)	TNO Industrie
シンガポール (1)	Chemical Technology Center, Technology Development Division, Singapore Productivity and Standards Board

5.3 関連機関

C S I	Coatings Societies International
F A T I P E C	Fédération d'Associations de Techniciens des Industries Des Peintures, Vernis, Émaux, et Encre d'Imprimerie De L'Europe Continentale. (Federation of Associations of Technicians for

	Industry of Paints in European Countries)
SCAA	Surface Coatings Association Australia
SCANZ	Surface Coatings Association New Zealand
SLF (FSPVT)	Skandinaviska Lackteknikers Forbund (Federation of Scandinavian Paint and Varnish Technologists)
OCCA	Oil & Colour Chemists' Association

6. 公益法人制度改革関連事項

平成 25 年度の総会で報告した通り、平成 24 年 12 月 31 日に公益目的支出計画の実施完了の確認書を内閣府より受理しており、2023 年度事業報告書には記載事項はない。

7. 付属明細書

2023 年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。